様式2

**岡山市社会福祉協議会出前福祉体験教室　企画書**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体学校名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　担当（　　　　　　　） |
| テーマ |  |
| 目　　的 |  |
| 学習目標 |  |
| 事前学習 |  |
| プログラム内容（※希望されるものがあればご記入ください） | *日 程* | *活動内容* | *準備物* |
|  |  |  |
| 事後学習(今後の取り組み・展開など) |  |

***※その他、既存の様式で企画を立てたものがありましたら、そちらをご提出いただいて結構です。***

様式2

**岡山市社会福祉協議会出前福祉体験教室　企画書**記入例

|  |  |
| --- | --- |
| 団体学校名 | 　　●●中学校　　　　　　　　　担当（　岡山　善子　） |
| テーマ | 視覚障害について考えよう！ |
| 目　　的 | 現在、岡山駅前歩道の点字ブロック上には放置自転車が並ぶなど、住民の障害に対する理解は得られているとは言い難い状況にある。総合学習の１つとして、子どもたちが「見るだけ、聴くだけ」の学習ではなく、障害を肌で体験し、「共に生きること、支え合うことを心で感じる」学習を実施したい。（何故この企画を実施するのか、また社会的背景には何があるのか） |
| 学習目標 | * 講話を聴き視覚障害者の生活を知り、障害に対する理解を深める。障害を身近な問題として捉えてもらう。
* アイマスクでの見えない世界を肌で体験し、その介助体験をすることにより、視覚障害者へどんな配慮が必要かを考える。
* 社会に存在する問題を自分で考え、自分たちに何が出来るのかを考えるきっかけをつかむ。

（この企画により期待される学習内容） |
| 事前学習 | * 教科書による、点字の学習

・老人ホームへの訪問（何かこの企画以前に関連した学習があればご記入ください） |
| プログラム内容（※希望されるものがあればご記入ください） | *日 程* | *活動内容* | *準備物* |
| 10：0010：2010：3011：1511：30 | 開会 講話（20分） 質問コーナー（10分） アイマスク体験（45分） 感想発表（15分） 閉会 | アイマスク30個 |
| 事後学習(今後の取り組み・展開など) | * 今回講師のお話を聴いたこと、体験したことを振り返り、作文にまとめる。
* 自分達に何がお手伝い出来るかを考える時間をもつ、話し合った結果を発表しあう。（グループワーク）
* 点字ブロック上の放置自転車禁止の啓発ポスターを作ろう！

・点字の学習→視覚障害講師へ点字による感想文を贈る。・学校周辺を探索し、バリアフリー点検マップを作成する。・より長い時間体験をしてみる。（半日アイマスクをしてみる）・手話や車いす体験など他の体験活動にも取り組んでみる。 |

***※その他、既存の様式で企画を立てたものがありましたら、そちらをご提出いただいて結構です。***